

神奈川県知事に対する（マスク飲食推奨用鏡付きポップ）寄付目録贈呈式について

神奈川県遊技場協同組合（理事長：伊坂重憲）と神奈川福祉事業協会（会長：伊坂重憲）は、新型コロナウイルス感染症の感染者数が増加する中、神奈川県ではまん延防止等重点措置が適用となり、同組合と同協会では、飲食の場における感染症対策として神奈川県が進めている「マスク飲食」の推進に賛同し「マスク飲食を推奨するための鏡付きポップ」10万個を寄付し、神奈川県庁において目録贈呈式を実施いたしました。

1. 日 時	令和3年4月30日（金）
2. 場 所	神奈川県庁 本庁舎4階 正庁
3. 寄贈先	神奈川県
4. 寄贈者	神奈川県遊技場協同組合・神奈川福祉事業協会
5. 寄贈物品	マスク飲食を推奨するための鏡付きポップ

6. 概 要

神奈川県遊技場協同組合（理事長：伊坂重憲）と神奈川福祉事業協会（会長：伊坂重憲）は、新型コロナウイルス感染症の感染者数が増加する中、神奈川県ではまん延防止等重点措置が4月20日から5月11日までの適用となり、さらなる感染症対策が必要となったことから、同組合と同協会では、飲食の場における感染症対策として神奈川県が進めている「マスク飲食」の推進に賛同し「マスク飲食を推奨するための鏡付きポップ」10万個を寄贈することに決定いたしました。

これに対して、4月30日、神奈川県庁において、同協会伊坂重憲会長から黒岩祐治神奈川県知事に対し、目録の交付を行いました。

黒岩知事からは、「マスク飲食の言葉は、浸透したがまだ飲食での感染が多い、徹底的に減らすためにありがたく使わせていただきます」とのお礼の言葉をいただきました。

また、会長は、「ただ置いただけでは目立たないで捨てられてしまうが、鏡を見てマスクをしなればいけないんだと皆さんがそう思っただけがあればありがたい」と挨拶しました。

この模様は、神奈川、毎日、産経新聞とタウンニュースに掲載され、TVKニュースでも放映されました。

